



発行所 伊方町 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦 千796-03 伊方局38-0211 編集 豊 務 課 印刷所 豊 豫 社 八幡浜市松柏 22-0144

今月の紙面

- 二面...年金制度が変わります あの手この手の訪問販売
三面...竹場兼男氏に叙勲 松岡さん全国大会二位 民話と伝説(中浦)
四面...土地取引の前に 歳時記「すすはらい」

ふるさと再発見 ⑥

民俗資料室オープン

町教育委員会では四年前から民俗資料の収集保存活動を進めて来ましたが、このほど約六百点が集まり、うち二百点あまりを展示。伊方公民館東側に「民俗資料室」をオープンしました。

オープンした民俗資料室は伊方公民館東側の旧農事センターに設置。展示室用は一階(四十坪)あります。
一部と二階を改造したもので、現在は、皆さんのご協力で約六百点を収集保存。このうち整理が終った二百点あまりを、陳列ケースや棚に展示しています。中には、藩制時代に両替商



貴重な資料が集まり、整理が終った200点あまりを展示してオープンした民俗資料室

が金銀を計るために使っていたと思われる天びん式の「両替ばかり」。元暦元年(一一八四年)壇ノ浦の合戦の二年後と記入されている源頼朝の手紙らしい「書き物」なども含まれていました。
また、河内の山林からは石器時代の「石斧(おの)」のようなものも見つかっていました。植林をしていた人が、深さ三十センチくらいの所から掘り出したもので、最も長い

部分は九・五センチほどあります。先端部分が磨かれており、縄文時代の終りごろのものではないかと予想されています。
いずれも、まだ確認はできていませんが、ほぼ間違いのないものもあります。
このほか、農具を中心に陶器・時計・楽器・図書など懐かしい資料ばかりです。
民俗資料室は、十一月三日の「伊方町文化祭」を皮切りに一般公開を始め、ご好評をいただいています。見学は無料です。希望のかたは、事前に中央公民館か町見公民館へご連絡ください。
こうした民俗資料の収集保存は、ほかの市町村でも盛んに行われています。郡内では数百点を展示して一般公開したのは本町が初めてです。

家の取り壊し

ご一報を!

皆さんの家庭で不用になったり、倉庫の隅に埋もれている民俗資料などはありませんか。もし、町へ寄贈していただけるものがありましたら、中央公民館か町見公民館へご一報ください。
特に、倉庫の整理や家屋を取り壊すときにはぜひご相談ください。
昔、わたしたちの父母や祖母が使っていた民具類、生産用具などの民俗資料がなくなりかけています。こうした道具類は、日常生活を営む場で生まれ、使われて来た貴重な資料です。
後世に伝えるためにも、ご協力をお願いいたします。くだらないもの、壊れかけているもの、大いに結構です。

怖い「消したつもり・消えたはず」

26日から秋の火災予防運動

のあとは、できるだけ早く消防署「一一九」へ通報しましょう。
通報があれば、直ちに第二分署と町内の消防車が出動します。通報は、あわてず、正確にお願いします。左表では郡内の火災発生状況をまとめてみました。



火災演習

町消防団では、全国火災予防運動期間中の十二月一日(日)、模擬火災演習を行います。当日の早朝、町内一斉にサイレンを鳴らし消防団員が出動しますので、あらかじめご承知ください。
また、模擬火点付近の皆さんには早朝から大変ご迷惑をおかけいたします。ご協力ください。今年伊方、町見の二カ所で行う予定です。

Table with 5 columns: 町名, 年度, 57年, 58年, 59年, 60年. Rows include 三崎町, 瀬戸町, 伊方町, 保内町, 三瓶町.

十一月二十六日から十二月二日までの一週間、全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。
今年の標語は、「怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」です。寒くなり、暖房器具を使う機会が増えるこの時期、後始末はきちんとしてください。お年寄りの不始末、幼児の火遊びによる事故も目立ちます。
今年、町内で発生した火災は三件(十一月十日現在以下図参照)。内訳は山林二件と住宅一件です。
幸い、いずれも大事には至っていませんが、発見や通報が遅れているとたいへんな事態になっていたと予測できます。恐ろしい火災を起こさないようにしましょう。

もし火災が発生したり、その場に居合わせることがあったときは、大声で近くの人に助けを求めましょう。そ

# 民話と伝説

取材先/中浦 補作/岡村豊

28

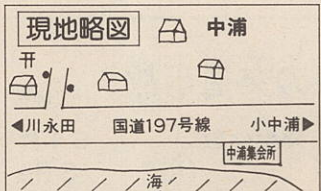
## 源平ゆかりの地

その17

中浦に由来はつたなら、浜の国道端に金島神社の入口を表す鳥居が建つとりました。あの鳥居のところが奥へずうと入って行くと、金島神社の石段があります。その手前の山手の岩の上に祠があります。も一つは、その前の畑の中は経石です。昔から言われておりますが、平家の落人である神様じゃさうです。昔な、源平の戦いに敗れて落ち延びた平家の残党が、追手の目を逃れんと、散り散りに里浦の身を隠しやすいうちな場所を探し求めているうちに、中浦にも多数の落人たちが居着いたもんでしよう。

この神様の説話の一説に、平家の落武者どもが中浦にもおると言うので、源氏の追手が攻めて来ましたが、平家の落武者たちは「室の鼻方面に逃げて行つた」と言つた。また、霊験あらたかな神様でな、うちの者や近所の人らで毎朝お線香を上げてお参りしよります。また、平家の落武者どもが中浦にもおると言うので、源氏の追手が攻めて来ましたが、平家の落武者たちは「室の鼻方面に逃げて行つた」と言つた。

## 西の川の大塚大明神



岩の上にひっそり祭られている平家様

また、霊験あらたかな神様でな、うちの者や近所の人らで毎朝お線香を上げてお参りしよります。また、平家の落武者どもが中浦にもおると言うので、源氏の追手が攻めて来ましたが、平家の落武者たちは「室の鼻方面に逃げて行つた」と言つた。



白石知事から勲記の伝達を受ける竹場氏(県庁)

## 竹場兼男さん(田之浦)に叙勲

### 地方自治功勞で五等瑞宝章

文化の日十月三日)に恒例の六十年秋の叙勲受章者が発表され、本町関係では田之浦の竹場兼男氏(元町議七十一歳)が地方自治功勞で勲五等瑞宝章に輝きました。県の伝達式は、十一月六日県庁四階正

## 松岡さん 2位に 第34回全国青年大会



松岡寿浩さん

第三十四回全国青年大会が、十一月八日から十一日まで東京の国立競技場を中心に開催され、本町関係では松岡寿浩さん(川永田)が走り高跳びで二位に入りまし

## 有害草の駆除

### 九町地区老人クラブ

九町地区老人クラブ(奥・向・畑・須賀・久保・西)会



有害草の駆除をする九町地区の老人クラブ

この日は、各支部から合計五十人あまりが集り、九町越公園周辺を半日ばかりで奉仕作業に精を出しました。

## 健康の窓

健康の窓は、皆さんが開けなければなりません。保健センターでは、そのお手伝いをしたいと考えています。

## 栄養・運動・休養

健康維持のためには、栄養、運動、休養のバランスが大切です。それを再認識してもらおうと、九月十日に保健センターで「美と健康のセミナー」を開催しました。

## 差別をなくす 強調月間

11月11日から12月10日までの1ヵ月間は「差別をなくす強調月間」です。

県民一人一人が人権意識の高揚に努め、差別のない心豊かなふるさとをつくることを目的に設けられたものです。

この機会に、お互いの人権を尊重し、差別のない明るい地域づくりに努めましょう。

今回の「美と健康のセミナー」は伊方地区の栄養学級生が対象。一般検査項目のほか、食生活診断、体力テスト、それに基づく栄養運動、生活の個別指導の内容で約六十人の参加がありました。

食生活診断では、八幡浜保健所の栄養士さんら七人が担当。個々の生活活動の

状況に応じた摂取量を算出し、実際に取った食事内容との比較検討、バランスについての指導などがありました。

# 年金制度が変わります

## 2階建て制度になり

### 61年4月1日から実施

#### 基礎年金制度

現在の国民年金は、国民のすべての人が受ける基礎年金を支給する制度となり、わたしたちの厚生年金は、報酬比例の年金、基礎年金にうわ乗せして支給する制度」となります。

#### 厚生年金65歳

つまり、国の年金制度は「2階建て」となり、国民年金は、その一階部分を受け持つ公的年金制度の土台となるわけです。

#### 国民年金は土台

国民年金が公的年金制度の土台となりますから、わたしたちや家庭にいる奥さんも、

国民年金に全員加入することになります。

しかし、保険料を個別に支払う必要はありません。わたしたちが毎月納めている厚生年金の保険料のなかから、一括して国民年金に支払われます。

現在の厚生年金は、年齢に関係なく、勤めている限り加入しなければなりません。新制度では、厚生年金の加入は六十五歳になるまで、六十五歳になれば、勤めていてもいなくても、老齢基礎年金と老齢厚生年金が100%受けられるようになります。

現在、厚生年金の老齢年金を受けている人たちの平均的な加入期間は三十年程度で、その年金額は、現役加入者の平均的な月収の六八%程度になっています。

近い将来、年金を受ける人たちの平均的な加入期間は、

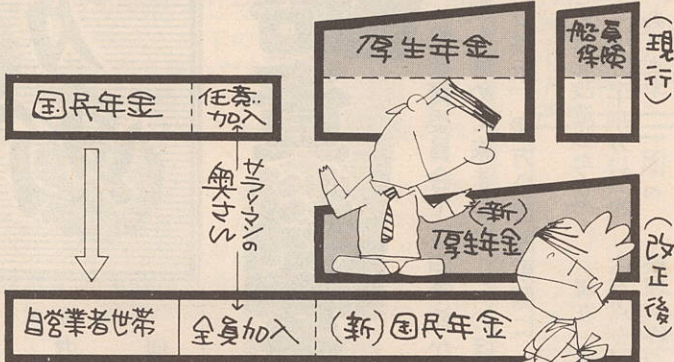
現在の厚生年金は、世帯単位から個人に

四十年が一般的となります。そのとき、今の年金の水準のままいくと、現役加入者の月収よりも、夫婦で年金を受ける人の収入のほうが多くなるケースもでてきます。

そのための、夫婦で厚生年金に加入している場合、奥さんが国民年金に任意加入している場合、奥さんがどの年金制度にも加入していない場合などには、アンバランスな給付が行われるケースもありません。

新しい年金制度では、基礎年金の制度を取り入れ、給付の単位を「世帯単位から個人単位」に変え、一人一年金の原則を確立して、年金を受ける人たちの間のバランスも取れるように図っています。

### 国民共通の基礎年金



現在、私たち基金加入員は、厚生年金と厚生年金基金に加入しています。新しい国の年金制度は、国民共通の基礎年金を土台とする2階建てのしくみとなりますので、私たちは国民年金にも加入し、現在の老齢年金の定額部分を国民年金から老齢基礎年金としてうけることになります。

### 退職している60歳以上の人

新しい年金制度になっても、60歳以上で退職している人は、現在と同じように、厚生年金から老齢年金が受けられます。名称は、老齢厚生年金の特別支給と変わりますが、現在の年金額の水準、給付のしくみとも、そんなに変わりません。



また、65歳になると、それまで受けていた年金の中身が、老齢基礎年金と老齢厚生年金になります。このときも、受ける年金額の水準は現在とあまり変わりません。

### 家庭の奥さんにも自分自身の年金

#### 一人一年金

今の年金制度では、サラリーマンの奥さんで家庭にいる人は、国民年金に任意加入しない限り、自分名義の年金はありませんでした。

この新制度になると、一人一年金の原則が確立します。自分で自分名義の年金(基礎年金)を受けられるようになります。しかも、保険料は、ご主人

#### 物価スライド

厚生年金、国民年金とも、物価スライドの実施時期が四月になります。これに伴い、

#### 実施の時期

新しい年金制度は、昭和六十一年四月一日に実施され、そのとき六十歳未満の人に適用されます。昭和六十一年四月一日に六十歳以上の人は、引き続き現行法が適用されます。



### 訪問販売の手口

## 儲けたい商法

町内でも、訪問販売によるトラブルが発生しています。悪質な訪問販売にご注意ください。



サイドビジネスや内職に「儲かりませうせ」有利なお仕事」とのふれこみで、売られるものがあります。「自動販売機」お宅は道路に面しているのでよく売れる。置かしてくれませんか。いい」と言って、清涼飲料水などの自動販売機の契約を勧めるものです。サイドビジネスに思いついて購入したところ、案に相違して売れず、月賦代金と電気料金の負担に泣く例が多いようです。

【宛名書き内職】机、ボールペンだけでOK、月収〇万円可能」との広告を見て申込金(八千円)を送ったあと、届いた資料で、はじめてそんな簡単なものではないことがわかる仕組みになっています。

宛名を書きタイレクトメールは自分で買い取る。宛て先のリストは自分で探す、発送費も自己負担、といった具合で、つまりは、あくまでも業者にとって、有利な「仕事」なのです。

【マルチまがい商法】他の購入客を紹介してくれば、リベートをあげる」とか、何セット以上売れば卸価格を割引きする」と言いつつ、商品を買っていただけでなく、販売員になるよう勧めるものがあります。ウマイ話の部分的契約書類はなく、口約束だけ。儲け話に気をとられていて自分が販売することを忘れてがちです。

販売する商品は、自分が買い取る方式になっています。

【商品先物取引】銀行預金よりも有利。今買えば必ず儲かる」と、ウマイ話を餅に一般消費者を勧誘します。「絶対に儲かる」といって取引に誘い込むことは禁止されていますが、悪質業者は消費者の儲けたいという心につけ込みます。

はじめに、利益がたと喜んでいると、次に高額な取引を勧め、やがて相場が暴落して損がでるといって運ばず、ウマイ話はころがってはいません。

歳時記

すすはらい

最近では年末になると、団地やマンションの郵便受けに、「ハウス・クリーニング」というパンフレットがひんぱんに投げ入れられます。「ガラス、床、バス、トイレ、キッチンなどどこでも、クリーニング」といううたい文句——つまり掃除いたしますという新商売です。

正月を迎えるからには、住居もきれいにしたい、でも暇がないという共働きの主婦などに受けているようです。

一昔前なら、すすはらいといって、暮れに一家をあげて大掃除をして、ふだんは手の届かない天井のすす、床下のゴミまで取り払って家の中をすっかり清めたものです。しかし、いまは、子供も塾通いで多忙だったりするためでしょうか、そういう光景はあまり見られなくなりました。

このすすはらいは、いまも神社などの行事として行われています。たとえば東京の明治神宮では、毎年12月28日に、煤祓の儀として神職数名がおはらいを受けたのち、葉のついた長い竹で、神殿の棧などをはらい清めるのだそうです。

昔は御神灯はロウソクだったので、受け皿にすすがたまりました。しかし、いまはロウソク型の電気なので、すすはたまりませんが、こうした行事は残っているわけです。

ところで、正月が近づくと、掃除も大切ですが、料理の用意も急がなければなりません。年末には、多量の種類、大量の食品が出回りますので、厚生省では、12月を「食品・添加物等の年末一斉取締り」とし、食品関係業者を対象に、一斉取締りを行います。



この取締りは、特に、加工肉製品、魚介製品、生菓子などを重点に保存温度、添加物、表示などをチェックし、わたしたちも、この時期の食品衛生には特に注意したいものです。

場所	経営者が客に公給領収証を発行しなければならない場合
料理屋 料理屋 キャバレー	料金の多少にかかわらずすべての場合
飲食店 スナックなど	1人1回の料金が2,500円を超える場合
旅館	○1人1泊2食の料金が5,000円を超える場合 ○宿泊客の1泊2食以外の飲食料金が2,500円を超える場合 ○割烹旅館における飲食、休憩などはすべての場合

さわやか君

西村 宗



一定面積以上の土地の売買、交換、代物弁済(たとえば、金の代わりに土地で支払いをする場合)などのときは、あらかじめ、その土地が所在する市町村長を経由して、都道府県知事に届出をしなければなりません。

届出が必要でない一定面積(本町で該当する項目)は次のとおりです。

▽一万平方メートル(一町歩)以上の土地

本町の場合、都市計画区域外のため一万平方メートル以上の土地は届出が必要で、ただし、一筆ごとの面積は一万平方メートル以下の土地でも、取引をしようとするいくつかの土地を合わせると基準面積以上になる場合には、届出が必要です。

詳しくは役場総務課までお尋ねください。



土地取引きの前に

一町歩以上は届出が必要

これは、昭和四十九年十二月に施行された国土利用計画法という法律によって届出が義務づけられているもので、期日は契約をしようとする日の六週間前までです。

万一、この届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をすると六カ月以下の懲役または三十万円以下の罰金に処せられたり、税法上の特典なども受けられなくなったりします。

▽一万平方メートル(一町歩)以上の土地

本町の場合、都市計画区域外のため一万平方メートル以上の土地は届出が必要で、ただし、一筆ごとの面積は一万平方メートル以下の土地でも、取引をしようとするいくつかの土地を合わせると基準面積以上になる場合には、届出が必要です。

詳しくは役場総務課までお尋ねください。

マイホーム資金

愛媛県年金福祉協会では昭和六十年度第三回年金住宅融資の受付を行ってまいります。

期間は十一月月中旬から十二月下旬までです。厚生年金や船員保険に加入しているかたは、住宅の新築や購入、増築などの資金にご活用ください。

▽申し込み取扱いは……先着順で無抽選

▽問い合わせ……松山市南堀端町五十七松山東京生命館 愛媛県年金福祉協会(〇八九九-四一七六六七)

公給領収証

飲食したとき必ず

県では十一月二十日から十二月十九日までの一カ月間「公給領収証完全発行強調運動」を実施しています。

皆さんが料理店、バー、キャバレー、飲食店、旅館などで遊興、飲食や宿泊などをして料金を支払ったときは必ず公給領収証を受け取りましょう。

町内の交通事故

11月1日現在	
発生件数	61件 (10月……8件)
負傷者数	20人 (10月……3人)

農繁期を迎えたせいか、見通しの悪いカーブや発進時の確認不足による接触事故が目立っています。

特にこの時期はミカンを満載して走るトラックが増えます。発進するとき、一時停止したときは前後左右の安全をきちんと確かめてから運転してください。

チョットした心配りが事故を防ぎます。伊方・町見駐在所

人の動き

昭和60年10月1日現在  
世帯数2,609戸(+7戸)

8,632人 {男4,173人(+16人)  
(+29人) {女4,459人(+13人)}

えんむすび

昭和60年9月1日  
9月30日

お誕生おめでとう

昭和60年9月1日  
9月30日

おくやみ

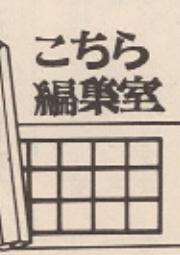
昭和60年9月1日  
9月30日

人権コーナー

思いやり  
口で言うより  
態度でしめせ

吉本 由美(伊方小五年)

吉本さんの作品は、昨年度町人権擁護推進協議会が募集した人権作品の標語部門で「町教育委員長賞」に選ばれたものです。



こちら編纂室

温州みかんの出荷最盛期を迎え、農家は取り入れに追われています。

今年の町内の温州みかん予想出荷量は一万一千五百トン。昨年が九千三百七十トンですから、二割増の見込みです。

伊方町農協によりまして、今年の温州みかんは表年に当たることから量的には増収。酸度が低くめで食味もよいというところです。

価格的には、初出荷した十一月一日の東京市場平均価格が一箱(十五キロ入り)四千二百五十二円。史上最高だった昨年よりも一割あまりも高値で取引されました。

しかしその後、他産地の品質のばらつき、果実が痛みやすいなどの影響で、全体イメージがダウン。現在の市場価格は昨年より二割から三割程度安くなっています。一昨年よりはよいというところでありますが、回復を期待したいものです。